

## 令和4年度 教育後援会総会 挨拶(R4.6.18)

本日はご多用の中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。  
日頃から雄山中学校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

コロナの収束とともに世の中もまた以前の状態に少しずつ戻りつつあります。学校においても、過去2年間実施できなかった修学旅行をこの5月に3年ぶりに実施することができました。新川地区の中学校で5月に実施できたのは雄山中学校だけです。これまでと変わらない内容で広島・関西そして公共交通機関を使っの京都での班別学習など、思う存分に活動したつぷりと学んできました。そして、一人の感染者も体調不良者もなく、みんな元気いっぱいの笑顔で帰ってくることができました。生徒・職員も満足感でいっぱいでしたが、他校からも「あのタイミングでの決定は、英断だった」と褒めていただきました。これも地域・保護者の皆様の力強い後押しがあつてこそ。修学旅行の実施を問うアンケートでは、なんと97%もの賛同をいただくことができたからです。結果を聞いたときは「なんと雄山中学校の保護者は学校に協力的なのだろう！」と鳥肌が立つほど感動しました。

このように応援していただけると、また教職員も思い切った教育に挑戦できるものです。本校の教職員は、地域・保護者の皆様からの大きな信頼を支えに、のびのびと自信をもって教育活動に当たらせていただくことができていると感じます。本当にありがたいことです。

今年度も、先週の土日に部活動新川地区大会が開催され、たくさんの賞状と優勝カップを持って帰ってきました。今後、県大会・北信越大会・全国大会へと駒を進める部も出てくると思いますが、本校の生徒は、教育後援会によるご支援のお陰で、安心して思いきり活動に専念することができています。

子供は地域の宝。本年度も、立山町の未来を担う子供たちのために温かく力強いご支援をいただきますよう、よろしく願いいたします。